

YU3

YU-INFORMATION
2013 MARCH No.112

山口大学広報誌

ようこそ! 新入生

学長インタビュー

新入生へ贈る3つのメッセージ

吉田キャンパス周辺マップ

山口市の見どころ・広域マップ

平成25年度から実施体制がリニューアル

新しい共通教育の特徴と魅力

多様で多彩な学びの機会を提供

山口大学のキャリア教育



YU3

YU-INFORMATION
2013 MARCH No.112



「志」つなぎ 伝える 二百年

山口大学は、長州藩士・上田鳳庵によって1815年に創設された私塾山口講堂を起源とし、明治・大正期の学制を経て、1949年に、地域における高等教育および学問研究の中核たる新制大学として創設されました。来る2015年には、山口講堂創設から創基200周年を迎えます。

山口大学は、地域に根差した大学として、さらなる充実と飛躍を期し、次なる100年をより有意義なものにするための記念事業を計画しています。

「志」つなぎ 伝える 二百年
創基 200周年

山口大学

<http://www.yamaguchi200.jp/>

テーマ

ようこそ!新入生

新入生の皆さん、山口大学へようこそ!

これから始まるキャンパスライフを想像して
希望に満ち溢れていることと思います。

皆さんには無限の可能性あります。

勉強だけでなく、友人との出会い、課外活動など

できるだけたくさんのご経験をすることで、

自分の能力を高め、夢に邁進してほしいと願っています。

YU-INFORMATION3月号では、

丸本学長から新入生へのメッセージをお届けし、

平成25年度からの新たな共通教育体制等の紹介をします。

また、大学周辺の環境を把握できるように

吉田キャンパス周辺マップを掲載しています。

CONTENTS

■特集 1 ようこそ!新入生 学長インタビュー「新入生へ贈る3つのメッセージ」 吉田キャンパス周辺マップ 山口市の見どころ・広域マップ	01
■特集 2 平成25年度から実施体制がリニューアル 新しい共通教育の特徴と魅力 多様で多彩な学びの機会を提供 山口大学のキャリア教育	08
■連載企画 考える就職活動 [平成24年度 第6回] 行政を仕事にするとということ	12
■年間企画 NEWS&TOPICS こちら YU-PRSS!	13
YU INFORMATION ワイユージンフォメーション 山口大学広報誌 第112号 山口大学総務部広報課 〒753-8511 山口県山口市吉田 1677-1 TEL: 083-923-5007 FAX: 083-923-5013 E-MAIL: yu011@yamaguchi-u.ac.jp URL: http://www.yamaguchi-u.ac.jp/	編集発行/山口大学広報委員会 西田輝夫(副学長・総務企画担当)/伊藤英彦(人文学部)/菊原吉也(教育学部)/ 平手真一(経済学部)/木内 功(理学部)/大和田純二(医学部)/ 山本宗夫(工学部)/竹松薫子(農学部)/鎌倉雅久(共同獣医学部)/ 杉原誠(大学教育機構)/平井俊彦(大学研究推進機構)/ 小川高治(大学情報機構)/富平真菜(エクスパンションセンター長)/ 片岡 康(アドミッションセンター長)/向山尚志(大学院技術経営研究科)/ 橋本野也(総務部広報課) 企画・編集・撮影・デザイン/マル二 印刷/マル二

特集1

ようこそ！新入生

「志」つなぎ 伝える
二百年

国立大学法人 山口大学長

丸本 卓哉

Marumoto Takuya

1967年九州大学農学部農芸化学科卒業、農学博士。山口大学助手、助教授、教授を経て2004年に理事・副学長、2006年に学長に就任。2010年、再選。康珠杯武道（空手道7段・唐合道4段）、映画鑑賞。

学長インタビュー

新入生へ贈る3つのメッセージ

新入生の皆さんは、新しい生活に向けて、希望に満ちあふれていることと思います。これから山口大学で大学生活を送るにあたって、私から皆さんに3つのメッセージを送りたいと思います。

バランスのとれたキャンパスライフを

一つ目に、バランスのとれたキャンパスライフを送ることを心がけて下さい。山口大学の学生のうち、75%は他県から来ている学生です。皆さんもほとんどの人が親元を離れて一人で生活することになるでしょう。その自覚をしっかりと持ち、自己責

任を中心にした生活が始まることを、まず最初に意識してほしいと思います。

バランスのとれたキャンパスライフを送るには、生活のリズムを整えることが大切です。朝はきちんと起きて、朝食を食べる。夜はきちんと寝る。大学に行く生活のリズムを作りましょう。スタートラインで生活のリズムが乱れると、4年間そのまま戻らなくなるので、最初が肝心です。アルバイトをする学生も出てくるかとは思いますが、生活が不規則になりがちですので、自分でうまくコントロールすることが重要です。

また、クラブ活動や課外活動など、勉強以外のキャンパスライフを通し

て、生涯の友を作ってほしいですね。近頃は、一人で部屋に閉じこもって、グループで行動できない人が増えていますので、ディスカッションしたり、遊んだり、積極的に友人と交流して下さい。大学生のうちに良い友人を作ることが大切です。

新しい環境で悩みも出てくると思います。一人で考えても解決しないので、先生や職員に相談してみてください。学生支援センターでは、勉強だけでなく、生活のことなど、どんなことでも相談を受けています。カウンセラーもいるので、心の悩みにも対応します。経済面で困ったときは、奨学金制度などの支援制度もあるので、まず相談に行ってください。高校ま

では先生の方から気に掛けてくれたと思いますが、大学は自分が行動しないと解決しません。その代わり、扉をたたけば必ず開きます。適切なアドバイスがもらえるようになってるので、それをしっかりと利用して下さい。学長に直接相談ができるコーヒーアワーというシステムもありますので、予約が必要ですが、いつでも来て下さいね。

キャリアデザインを早めに設定

二つ目に、キャリアデザイン(人生目標)を早めに設定する努力をしましょう。自分が何になりたいか、あるいは大学院まで行って勉強を深めるのか、公務員になろうとするのか…、できるだけ早めに決めて目標に沿った勉強や課題活動、体力作りを進めましょう。4年かかってようやく決める人もいますが、できれば1~2年のうちに決めて下さい。早く決めても方向を変えることがあるかもしれ

ませんが、それでもいいと思います。自分の成長過程で見つけるものなので、柔軟に考えて構いません。

山口大学の理念は、「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」です。これをしっかりと考えると、キャリアデザインにつながります。まずは、自分のことを分らないと人生の目標が設定できません。悩んで悩んで、自分が何ができるのか、何をやりたいたのか、早い学年のうちに見極めるのが大学だと思います。

山口大学では、日本の国立大学の中では先進的にキャリアデザイン教育について取り組んで来ました。1年生の時からキャリアデザインの講義がありますし、企業の方や卒業生を招いて話をしてもらったり、キャリアデザインの本や資料を充実させたり、就職するためのシステムではなく、キャリアデザインを考えるための仕組みが充実しています。相談窓口もありますので、遠慮せずに利用してほしいですね。

グローバルに活躍できる人材に

三つ目に、グローバルに活躍できる人材を目指して下さい。そのためには、自己研鑽が重要です。1日でできるものではないので、早めに計画を立てて、達成するためにはどうすることが必要か、何をしなければいけないかを考え、地道にコツコツ積み上げることが大切です。

グローバルな人材が求められる背景には、日本と海外の国々が密接に関わり合っている状況が挙げられます。今や、企業の生産活動は、コストの関係で日本だけではなく中国やベトナムなどに進出しています。食料自給率も40%を下回り、外国から食料を輸入しないと成り立たない社会になっています。輸入にしても、外国のことを知らないで交渉ができません。貿易だけでなく、国同士との関係にしても、世界を相手にして解決する問題が多いですね。日本が立派な国として認められるためには、グローバル人材の育成が必修の課題で、世界の発展に貢献する人材が求められていると思います。

グローバルな人材になるには、コミュニケーション力が必要です。人と話して自分の考えていることをきちんと説明でき、相手の話をきちんと聞くことができる、この力が非常に求められています。外国の人とコミュニケーションするためには必要最低限の語学力を磨くことが必要ですが、それに加えて、その国の歴史や文化もある程度は勉強して、知識として身に付けておくことが大切です。

もちろん、その前に日本のことも



知っておかなくてははいけません。外国の人から日本の歴史・文化・地理に関する質問をされても、意外と自分の国のことを何も話せないという場面に直面するでしょう。外国の人は、今でも日本人がいつも着物を着ていて、まげを結っていると思っている人がたくさんいます。こうした外国人に今の日本は昔とどう変わったのか、きちんと説明できることができますでしょうか。外国の人は食文化にも関心が高いので、味噌・醤油納豆・日本酒など、日本特有の基本的な食文化についても、説明できるだけの知識があるでしょうか。説明できる知識と語学力と身に付けていれば、そこでまたコミュニケーションをとることができます。

自分の気持ちにチャレンジ精神がないと、つい引っ込み思案になって、コミュニケーションも消極的になると思います。できるだけ自分の可能性を信じて、前向きにチャレンジして下さい。語学力と知識を身に付けるとともに、外国に興味を持ちたり、外国から来た留学生や学外の人と接触したりして、大学時代にできるだけ外国を体験して、世界を見る目を養って下さい。

山口大学創設200周年について

山口大学は、長州藩士の上田鳳陽によって創設された私塾「山口講堂」が始まりで、その後、様々な学制改革を経て山口大学になりました。その間のプロセスは止まったことがなく、山口講堂の創設は、山口大学の歴史の原点です。2年後の2015年、山口講堂が創設されて200年となる記念

の年を迎えます。200年をお祝いするだけでなく、300年、400年とその次の発展につなげていきたいと思っています。

他にも全国各地に歴史のある大学はありますが、国立大学の中で歴史が途切れずに続いているのは山口大学が3番目に古いそうです。こんなに古い歴史があるのは、長州が教育に熱心な国であったからではないでしょうか。さらに古くは、室町時代の守護大名・大内氏が拠点を置いた場所でもあり、当時は京都に負けにくい立派な文化を築きました。こうした歴史は知らないと思いません。私も九州から山口にやってきて興味を持ち、すばらしい歴史と文化があることを知りました。皆さんもせっかく山口大学に入学したのですから、山口出身ではなくても、山口の歴史や文化、地理を是非勉強して、山口を好きになってもらいたいですね。生活する地域のことをしっかり勉強すると、いつかの知識が役に立つ時が来ますし、自分が関わった土地の素晴らしさを知ることによって自信や誇りにつながると思います。

山口大学の特徴

山口大学では、高校までの一方的に教える授業ではなく、学生と教員と一緒に育つ「共育(きょういく)」を目指しています。教員から一方的に教わるのではないことをまずは理解して下さい。そして、教えてもらうだけでなく、自分から疑問を投げかけて下さい。誰に問題を投げかけても、答えてくれるのが山口大学



の特徴です。

自然の中にあっても緑も多く、学習環境が非常に良いのも特徴の一つです。山口市と宇部市に3つのキャンパスがあり、集めると相当大きな規模になります。勉強環境は日本の大学の中でもトップグループだと思っています。

最後に

若いうちには無限の可能性があるので、夢を語り、目標を立て、自分の可能性を信じて、何事もできるだけ前向きにチャレンジして下さい。失敗もあると思いますが、恐れなくていいです。失敗を糧にして乗り越えてほしいですね。チャレンジするためには、気力・体力・行動力・忍耐力が必要です。これらの力を学生のうちに体得してもらいたいですね。世の中は楽しいことばかりではありません。厳しいことや辛いこともあるので、めげずにがんばることを4年間で高めてほしいと思います。

吉田キャンパス周辺マップ 平川エリア

吉田キャンパスは、山に隣接し、近くに樺野川（ふしのがわ）が流れる自然豊かな場所です。正門から北と西に伸びる県道沿いを中心に、飲食店やスーパー、コンビニ、ドラッグストアが建ち並び、必要なものを手に入れるには十分な機能が揃っています。



- C**
コンビニ
- S**
スーパー等
- D**
ドラッグストア
- 飲食店
- B**
金融機関
- 弁当
- 本屋
- 病院
- 足湯
- H**
ホテル・旅館

吉田キャンパス周辺マップ 湯田エリア

吉田キャンパス正門からまっすぐ北に向かうと、湯田エリアがあります。白狐が見つけたという伝説が残る温泉地で、ホテルや旅館、飲食店が集積し、観光客や市民でいつもにぎわっています。



- コンビニ
- スーパー等
- ドラッグストア
- 飲食店
- 金融機関
- 弁当
- 本屋
- 病院
- 足湯
- ホテル・旅館

山口市の見どころ・広域マップ

吉田キャンパスのある山口市は、山口県の県庁所在地であり、歴史・文化・自然にあふれた街です。キャンパスから自転車や車でちょっと足をのばせば、歴史的な史跡が残るエリアや中心商店街、現代アートに触れる施設などがあり、様々な体験ができます。



- 1 瑠璃光寺五重塔(国宝)**
椋皮葺の屋根に、細くすっきりした印象を与える美しい五重塔です。



- 2 山口サビエル記念聖堂**
フランシスコ・ザビエルが山口を訪れてから400年を記念して建てられました。



- 3 SL「やまぐち」号**
山口線を新山口駅から津和野駅までの62.9kmを駆け抜けます。



- 4 常栄寺雪舟庭**
約500年前、雪舟が築庭したと伝えられています。国指定史跡及び名勝。



- 5 一の坂川**
春は桜やツツジ、初夏にはゲンジボタルが飛び交う名所。



- 6 山口市菜香亭**
山口県出身の政治家や文人が利用した元料亭を移築復元した観光施設。



- 7 山口情報芸術センター[YCAM]**
国内外のアーティストによる最先端のメディアアートを鑑賞できる施設。



- 8 山口県立美術館**
企画展・常設展が定期的に行われ、様々な美術作品に触れることができます。



- 9 山口市中心商店街**
百貨店を中心に、ファッション・雑貨ショップ、カフェが立ち並びぶエリア。



- 10 山口セタちょうちんまつり**
約500年続く祭り。数万個のちょうちんが商店街を彩ります。8月上旬開催。



- 11 日本のクリスマスは山口から**
日本で最初にミサが行われたのが山口であることを記念するイベント。12月開催。



- 12 外郎(ういろう)**
山口の特産品。わらび粉を主原料に、ぶるっとした食感と上品な甘さ特徴。

新しい共通教育の特徴と魅力

平成25年度から、山口大学の共通教育が新しくなります。具体的には何が変わるのか、どんな特徴があるのか、大学教育センターの糸長雅弘センター長にお話を伺いました。

平成25年度から共通教育が新しくなるということですが、なぜ改革する必要があるのですか？

少子化による志願者の減少、進学率の上昇による学生の質の変化、財政状況の悪化による教育予算の減少という問題が、全国の大学で一般的に言われていますが、山口大学でも大きな問題になっています。

この問題にどのように対処していくかということから、学生が共通して持つべき素養・能力の明確化、全部局出勤体制への移行、人的資源の有効活用とカリキュラムのスリム化の観点から共通教育の見直しをすることになりました。

以前の共通教育には、どのような課題があるのですか。

四つの課題があります。一つ目に、現在の共通教育は選択科目が大半を占めているので、全ての学生に共通する内容とはいええないという課題があります。共通化が進んでいるのは、英語と情報処理のみとなっており、他の科目は共通化ができない状況にあります。これを改善するために、選択科目を縮小していきます。

二つ目に、初年次教育と学部教育の接続が不便だという課題があります。学部にとっては、自分の学部の学生がどの共通教育科目を受講してくるか分からないので、共通教育を前提とした学部カリキュラムが作れないということになります。これを改善するために、初年次に受講する科目を限定していきます。

三つ目に、開設クラス数が肥大化しているという課題があります。選択科目が大半を占めること、一人一コマによる開設科目の多様化により、現在は1,000を超えるクラスが

開講されている状況にあります。これを改善するために、選択科目の縮小と、一人一コマによる方法を見直していきます。

四つ目に、教育改革の停滞という課題があります。23の分科会がありますが、そのうち12分科会はFD(授業改善のための組織的な取り組み)を実施していないという現状があり、分科会はFDの場になりにくいということが言えます。これを改善するために、分科会以外に教育改善の場を設定していきます。

具体的には、どのように変わっていくのでしょうか？

「全ての学生に共通する教養」と「学部が必要とする教養」を明確化し、入学した全ての学生が全学共通の授業として、30単位を必須で履修するようになります。

また、全教員出勤体制から、全部局出勤体制に移行して、カリキュラムをスリムするとともに、共通教育への学部の積極的関与を促します。

■一貫した学士課程教育

専門教育	専門科目 94～126 単位	専攻分野における専門的知識・技術を習得する	
共通教育	専門基礎科目 0～32 単位	専門分野を学ぶための基礎的知識・技能を習得する	学部独自に必要な教養
	一般教養科目 (※1) 16 単位	人文・社会・自然の各領域の基本的な考え方を習得し、現代社会を支え、改善していくための基本的姿勢を身に付ける	
	英語 6 単位	コミュニケーションツールとしての英語力 (の基礎) を身に付ける	全学共通の教養 30 単位
教養コア科目 (※2) 8 単位	山口大学の学生としての基本的な学習スキル、生活スキルを身に付けるとともに、地域に貢献する意欲を育成する		

山口大学の共通教育が平成 25 年度から変わります。学部・学科ごとに異なっている習得内容と単位数を一定の範囲で共通化し、肥大化した開設クラス数をスリム化していきます。新しい共通教育により、卒業生の「質」を保証する山口大学ブランドの確立を目指します。

さらに、外国語教育は英語のみが必修となり、キャリア教育科目も必修とします。異文化・多文化理解の基盤として、地域を知る授業科目「山口と世界」を新設します。

共通教育では、どんな科目を学ぶのですか？

全ての学生に共通する教養として30単位を設けます。内訳としては、人文・社会・自然の各領域の基本的な考え方を習得する「一般教養科目」(16単位)、英語力を身に付ける「英語」(6単位)、基本的な学習スキル・生活スキルを身に付ける「教養コア科目」(8単位)となります。これに、学部独自に必要な教養として、専門分野を学ぶための基礎的知識・技術を習得する「専門基礎科目」(0～32単位)を加えたものが、共通教育となります。

「一般教養科目」について、具体的に教えて下さい。

「一般教養科目」については、全部局体制に深く関わる部分です。4つの領域に分かれていて、人文教養領域は人文学部、社会教養領域は経済学部、自然教養領域は理学部、学際的教養領域は教育学部・医学部・工学部・農学部・共同獣医学部が開講します。開講部局が決まっていることから、FDの場が分科会ではなく、各部局に移るのが大きな特徴です。それぞれの授業科目について、学部単位でFD活動が行われることとなります。

「教養コア科目」は、どんな授業が開講されるのですか？

「教養コア科目」については、学生としての基本的な学習スキルや生活スキルを身に付けることを目的に、基礎セミナー、情報処理、運動健康科学、山口と世界、キャリア教育に関する授業科目を開講します。社会人としての基礎力の育成が求められていることから、キャリア教育を充実させました。

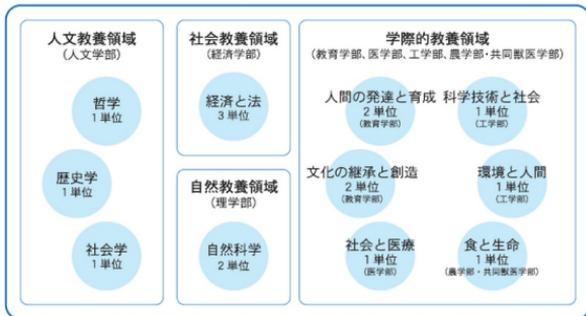
新設した「山口と世界」は、今回の改革の特徴でもあると思いますが、どのような主旨の授業科目なのですか？

「山口と世界」は、山口県の特徴を知り、地域社会の発展に寄与する能力や態度を身に付け、その資質を活かす力を養うもので、学生が課題探求型のアクティブラーニング(能動的学習)に取り組む授業科目に位置づけています。

今後の共通教育の課題としては、どのようなことが考えられますか？

共通教育が変わることにより、教育課程の体系化をもう一度考え直す必要が出てきます。また、今回の改革により、新しいニーズが出てくるのが予想されるため、それにどう対応し、工夫していくかが課題となっていく予定です。

■一般教養科目(※1) カッコ内は開講を担当する部局



■教養コア科目(※2)



山口大学のキャリア教育

“キャリア”も大学で学ぶことのひとつです。では、キャリアとはいったい何でしょう？「働くこと」あるいは「人生そのもの」を指す言葉なのですが、重要なのは、一人ひとり異なるということ。だから学ぶべきキャリアは、それぞれに異なるはずで、自分にあった学びを自ら創って行かればなりません。山口大学では、「キャリア教育の基本方針」を定めて全学的にキャリア教育を推進しています。多様で多彩な学びの機会を多数準備していますので、これらを活用しながら自分自身が歩む道を見つけてください。ここでは、授業と授業外の学びの機会のいくつかをご紹介します。

山口大学 キャリア教育の基本方針

山口大学は、教養教育・専門教育、そして、正課外の様々な活動を通じて、山口大学憲章に掲げた、自らの未来を切り開くことのできる人材を育成していくため、ここにキャリア教育の基本方針を定め、全学的にキャリア教育を推進していきます。

1. 大学におけるすべての教育研究活動を通じて、学生のキャリア形成を支援する
2. 就業する力・進路を選択する力をつけるためのキャリア学習の場を提供する
3. 学生のキャリアビジョンを明確にさせ、社会的・職業的自立にむけて指導する

■キャリア教育科目

共通教育のキャリア教育科目として、「知の広場」と「キャリア教育」があります。授業でキャリア学習の基本的な知識・態度を身につけます。

注) いずれも平成 25 年度以降の大学生が対象です。それ以前の学生へのキャリア教育科目には「キャリアと就職」などがあります。



知の広場【対象 1 年生】

自己の在り方・生き方を考え、卒業後に社会的・職業的自立を図るために必要な基礎的知識と態度を身につける全学必修の授業です。大学での学問と社会のかかわり、グローバル社会での働き方のほか、大学生生活を有意義に過ごすための考え方や方法論を学びます。学内外で実施される様々なキャリア支援活動や個別相談とも連動し、学生たちのキャリア形成を促します。

キャリア教育【対象 3 年生】

「自分のキャリアは自分で考え選びとる」を目標として、主体的なキャリア形成のための考え方を理解し、働くための基礎知識を得る全学必修の授業です。企業・官公庁の方々などゲスト講師の話を聞くほか、働く人へのインタビューや働く人の想いを「本」で調べるなど、各種ワークを取り入れたこの授業は、就職活動において役に立ちます。

■自主活動ルーム

共通教育棟 1 階にある自主活動ルームでは、学生企画「おもしろプロジェクト」の支援や地域のボランティア活動の紹介など、学生たちのチャレンジを支援しています。社会と積極的にかかわり、チームで活動する力を身につけていくための、山口大学におけるキャリア教育の実践の場のひとつです。





■ インターンシップ・1day学習会

山口県インターンシップ推進協議会を通じて、県内の企業・行政機関での就業体験ができます。夏休み8～9月の実施となりますが、募集は5月です。1年生から参加できますので、掲示等をよく確認して応募してください。このほか、県内企業の社長と語るトップセミナー、広告の仕事を学ぶ会などの1day学習会の開催にも力をいれています。地域と連携したキャリア学習の機会を活用してください。



■ 学生ポートフォリオ

自らの大学生生活を記録し、振り返り、自身のキャリア形成に活用するための「学生ポートフォリオ」が、平成24年度より全学的に導入されました。自分のキャリア学習をデザインするツールとしても活用できます。実施方法は学部学科によって異なりますので、担当の先生の指示に従ってください。

■ 本から学ぶキャリア学習

いろんな人のいろんなキャリアを、本から学んでください。共通教育棟1階の就職支援室には、「働く」を研究する書籍コーナー、大学生の「基礎力」を学ぶ書籍コーナーなど2千冊を超える蔵書があって、貸出もできます。総合図書館・工学部図書館にある『キャリア学習・就職活動支援コーナー』は、書籍・映像資料を多数配架するキャリア支援の情報発信拠点。「自分のキャリアは自分で考え、選びとる」を目標に、主体的に学ぶ学生たちを応援しています。

注) 現在、総合図書館は改修工事中で、平成25年10月にリニューアルオープン予定です。それまでは共通教育棟3階の臨時資料室で一部の図書を利用できます。



■ 学内業界・企業研究会

山口大学の学生が、業界動向や会社・仕事をより深く、よりリアルに理解できるよう、経営者・人事担当者、また、大学の卒業生など会社等で活躍の皆様をキャンパスにお招きして開催します。この研究会はキャリア教育の一環と位置づけるもので、学生たちはこの機会を活用して幅広く業界・企業を研究し、就職活動ならびに自身のキャリア形成に役立てることを期待しています。後期の学期中に吉田・常盤両キャンパスにて開催。1年生の皆さんもキャリアを学ぶ機会としてご参加ください。



吉田キャンパス・教室セミナー方式



常盤キャンパス・食堂ブース方式

行政を仕事にするということ

センパイたちはどんな仕事に就いているの？

どんなふうに働いているの？

そこで、「考える就職活動」平成24年度第6回目は、山口大学を卒業後、山口市役所に入社し、

様々な部署を経験しながら、

現在は財政課で活躍する植村亜星さんに仕事のやりがいや公務員を目指した経緯についてお話を伺いました。

Q1.現在は、どのような仕事をしているのか教えてください。

A. 財政課では、予算の編成を行ったり、地方交付税の金額を算定するために必要な資料等を作成したり、山口市の財政に関わる業務を行っています。各課がどんなことをしたいのか、限られた財源の中でどこまでできるのか、一生懸命考えてアイデアを出し合っています。

Q2.やりがいを感じるのはどんな時ですか。

A. 今の部署は異動して1年目なので、まだ慣れるのに必死です(笑)。これまでの部署で言えるのは、現場に出て何かを形にすることが多かったので、自分ががんばって結果が見えて、人が笑ってくれたときにやりがいを感じましたね。

例えば、企業立地推進室で市内の工業団地への企業誘致をしていた時に、進出を希望するお客様が相談にいられて、1年近く話をした結果、最終的に成約までこぎつけたことがありました。そのお客様から「担当が植村さんで良かった」と言われたのがすごく嬉しかったですね。

交通政策課の時には、地域が主体となって運行するコミュニティタクシーの立ち上げからお世話したことがありました。その地域の方と話を重ねる度に、皆さんのコミュニティタクシーへの理解が深まっていき、地域の方が自主的に運行されるところまで達した時にもやりがいを感じました。



植村 亜星 Uemura Asei

宮崎県都城出身。山口大学人文学部人文社会学科を卒業。平成10年度山口市職員に採用され、体育課、出払所、企業立地推進室、交通政策課を経て、現在は財政課に勤務。

Q3.公務員を目指した経緯を教えてください。

A. 私は決して真面目な学生ではなかったので、卒業後に1年就職しました。考古学の研究室にいたのですが、その分野に進むのは自分で想像がつかなかったので、4年生の就職活動では様々な業種の企業を受けました。結局、ここだと思える企業に出会えず、就職しないことになったのですが、卒業時に「周りは就職するのに自分は1年間何をしよう」と焦りと負い目を感じ、「この1年で絶対就職する」と覚悟を決めました。これから何をしたいか考えて、学生時代に体育会でお世話をした経験から、今度は地域のお世話ができたらと思い、公務員に目標を絞りました。就職しないでも、試験に受ければ採用してもらえるというのでも魅力でした。どうしても1年で決めるという覚悟で、採用試験に向けてずっと勉強していましたが、目標があったので苦にはならなかったですね。

Q4.在学生へメッセージをお願いします。

A. いろいろな事に興味を持って、たくさん経験を積んだ方がいいと思います。私は考古学を勉強したのに全く違う仕事をしていますし、卒業後に就職しました。それは違う仕事だったとは思いません。そこでいろいろな経験ができたことは良かったと思っています。ただ、私は学生時代に就職のことを真面目に考えていなかったという反省があるので、これから就職活動をする皆さんは真剣に考えて行動した方がいいと思います。

就職関連情報

- 新4年生・修士2年生対象「学内企業説明会」が始まります！
4月より採用を目的とした学内企業説明会を吉田キャンパスにおいて随時開催します。また、「学内総合企業説明会」も3回開催する予定です。開催時期・場所・参加企業等については決まり次第、山口大学就職支援室ホームページや各部署の掲示物によりお知らせしますので、ご確認ください。
- 新3年生・修士1年生対象「就職ナビ登録会」を開催します！
4月から3年生・修士1年生になる皆さんにおかれては、就職活動を意識し始めることとなります。就職ナビサイトは、今後の就職活動を進めていく上で重要なツールになります。就職ナビ登録会では、登録はもちろんのこと、その利用方法や情報収集の仕方などについてご説明する予定です。開催時期・場所等詳細については、山口大学就職支援室ホームページ等でご確認ください。
- 「インターンシップ説明会・事前教育」も開催します！
世の中にはどんな会社があってどんな職種があるのか、また、働くことってどうい

うことなのかまいびピンと来ない方も多くいます。インターンシップは、これを知るにはとてもよい機会です。
そこで、参加を希望する皆さんを対象とした「インターンシップ説明会・事前教育」を開催する予定です。開催時期・場所等詳細については、山口大学就職支援室ホームページ等でご確認ください。

■山口大学就職支援室では、就職支援のためのイベント（面接練習会、グループディスカッション練習会等）を随時開催しています。
また、就職相談も吉田キャンパス・常盤キャンパスで実施しています。就職・進路について相談された方はお申し込みください（先着順・土日祝日は休み）。
【申込先】吉田キャンパス：山口大学就職支援室/常盤キャンパス：工学部学生係

今回ご紹介した情報については、以下のホームページや、各部署等の掲示物および山口大学就職支援室カウンターにて各自でご確認ください。
山口大学就職支援室ホームページ： <http://webcc.yamaguchi-u.ac.jp/~job/>

“Yamaguchi University Public Relations Student Staff”略してYU-PRSS(ユープラス)。「山大学生のあなた(YOU)にも、そうでないあなた(YOU)にも“プラス”になる情報を届けたい」との想いを込めて名付けられました。現在13人のメンバーにて、山口大学の広報活動を行っています。

NEWS&TOPICS

私たち学生スタッフが、山大の最新の話やニュースをお届けします!

01

山口大学キャラクター『ヤマミィ』大活躍!

山口大学が2015年に創設200周年を迎えることを契機に誕生した『ヤマミィ』も4か月が経ちました。この4か月で『ヤマミィ』は、様々な行事に参加し、学内外を問わず、少しずつ認知度も向上し、山口大学のPR大使として活躍しています。

■『ヤマミィ』サントラさんに! 平成24年12月21日(金) 医学部附属病院例年の「クリスマスのタベ」に参加しました。サントラに扮した副院長やコメディカルスタッフと一緒に入院患者さんなどヘリキスマスプレゼントを配りました。参加された患者さんから握手や記念撮影を求められ、大変喜ばれました。はやく、よくなってね!



■『ヤマミィ』ギネスに挑戦! 平成25年1月26日(土)、27日(日) ハウスステンボス(長崎県佐世保市)で開催された「全国ご当地キャラ大集合! ハウスステンボス」に参加しました。全国から166体のご当地キャラが集まり、初日の1月26日は、パレードやダンスで楽しみ、『ヤマミィ』も、ご当地キャラの先陣と交流を深めました。2日目の1月27日は、ご当地キャラによるパフォーマンスと山口大学の宣伝をしました。そして、メインイベントの「ギネスに挑戦!」では、100体以上のマスコットが同じ振り付けのダンスを5分間以上踊り続け、失格率が5%以下であること、という過酷なギネス記録に挑戦し、見事3回目で成功し、ギネス記録に認定されました。ヤマミィがんばりましたよ!



■『ヤマミィ』鬼は外! 福は内!

平成25年2月3日(日) 防府天満宮の節分祭に参加しました。「ちよるは!」や県内のゆるキャラと一緒に「鬼は外、福は内」と、この年、皆さんの無事無災を祈り、豆まきをしました。山口大学に「福」が来ますように!



■『ヤマミィ』から、合格おめでとう!

平成25年3月8日(金) 3月8日(金)に山口大学新報日入学試験の合格発表が行われました。発表前から、たくさんのお受験生が緊張して待っていました。午前10時、合格者が発表され、喜びの音が上がりました。『ヤマミィ』も一緒に、受験生の合格を喜びました。これから、よろしくね!



■『ヤマミィ』から、ご卒業おめでとう! 平成25年3月21日(木) 3月21日(木)に平成24年度山口大学大学院修了式、卒業式が行われました。約2,400名の修了生、卒業生が山口大学を巣立っていきました。『ヤマミィ』も会場に駆けつけ、新たな人生の門出にお祝いしました。これからの活躍を期待しています。いつまでも山口大学のことを忘れずにね!

02 大学院東アジア研究科

東アジア研究叢書! 『東アジアの格差社会』が出版されました!

2012年8月30日、山口大学大学院東アジア研究科より東アジア研究叢書が創刊されました。記念すべき第1巻は、横田伸子・塚田広人編著『東アジアの格差社会』(御茶の水書房刊、A5版261頁)です。山口大学大学院東アジア研究科では、その特色ある研究活動として、多様な専門分野や地域について研究する研究者による、かつ学際的なプロジェクト研究が活発に展開されています。そのうちの一つ「東アジアにおける固有の格差の実態と展望に関する総合的・実証的比較研究」の成果を公表する形で、2010年12月11日に東アジア研究科と経済学部の共催で東アジア国際学術フォーラム「東アジア社会における格差拡大と諸問題」が開催されました。本書は、同フォーラムの報告と議論の内容を中心に、東アジアにおける社会・経済システムの変化と格差拡大に関する論文を加えて編纂したものです。近年、グローバル化の急激な進展の中で、様々な格差問題が全世界的に深刻な社会問題化しています。それは、東アジアにおいても例外ではなく、東アジア社会共通の性格を帯びながら、同時に、各地域特有の社会構造の中でそれぞれの特徴を持って顕在化しています。本書では、日本、韓国、中国における社会的格差拡大の実態について、地域間の比較ができるよう、社会的排除、雇用の非正規化、医療保障の問題に焦点を当て、それぞれの地域研究者が明らかにしています。東アジア研究科では、今後とも東アジアの現代的課題を学際的に研究し、その成果を東アジア研究叢書の出版を通して、社会に還元していきたいと思っております。



03

教育学部附属山口中学校の硬式テニス部が全国制覇!

2月9日から11日にかけて、香川県総合運動公園で開催された「第1回全国選抜中学校テニス大会」において教育学部附属山口中学校男子硬式テニス部が出場し、団体戦全国優勝を果たしました。この大会には地域ブロックを勝ち抜いた30校が参加し、教育学部附属山口中学校男子硬式テニス部は中国ブロック代表として出場しました。試合の形式は、シングルスが1つ、ダブルスが2つのチーム5人で行う団体戦です。予選リーグを1位で突破し、優勝決定トーナメントにおいて数々の強豪校と対戦の末、見事全国制覇を成し遂げました。一人ひとりが、チームのため、応援してくれている一員のために、持てる力を十分に出した結果がこのような成績に繋がったものと思います。選手たちは、次の目標のために頑張っていくたいとすでに気持ちはずかしくなっています。



【YU-PRSS(ユープラス)とは?】「キャンパスライフ」、「ワイユエインフォメーション」の制作に携わる山口大学広報学生スタッフです

YU-PRSSメンバー

黒江 那津子/佐々木 裕美/久保田 法彦/入江 貴博/國本 英/長岡 奈緒子/溝口 明吾/河島 あかね/前田 梨乃/吉岡 優一/石井 沙希/中西 真央/絳村 ひとみ/長岡 真大
倉増 沙和/田里 翔太

■追加メンバー募集中!

主な任務は、山口大学のホームページ内に毎週更新されている「キャンパスライフ」ページの作成と山口大学広報誌「ワイユエインフォメーション」の制作補助です。取材・撮影・記事執筆といった、企画・編集業務に興味のある方、一緒に活動してみませんか? 詳しくは下記アドレスまでメールしてください。

■感想、取材依頼などお気軽にメールしてください!

今号についての感想や、今後こういった特集などをどういったアイデア、こんな人を取材に欲しいといったご要望も受け付けております。また、「私たちが取材して欲しい」といったターゲットやグループも大歓迎です!たくさんメールをお待ちしています!

E-MAIL : campus@yamaguchi-u.ac.jp キャンパスライフURL : http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~campus/campus_life%20_web/

「志」つなぎ 伝える
二百年



— 創基 200周年 —
山口大学

～2015年に山口大学は創基200周年を迎えます!～

YU-INFORMATION
2013 MARCH No.112

山口大学広報誌